



2026年9月3日

各 位

会社名 株式会社ブランジスタ
代表者名 代表取締役社長 岩本 恵了
(コード番号：6176 東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 吉藤 淳
(TEL：03-6415-1183)

SBIグループとの資本関係強化に伴う、SBINM合同会社による当社株式の追加取得 (買集め行為)並びに主要株主及びその他の関係会社の異動見込みに関するお知らせ

当社は、本日、当社の資本業務提携先であるSBIホールディングス株式会社(以下、「SBIHD」といいます。)及びSBINM合同会社(以下「SBINM」といいます。)から、当社株式を議決権保有割合で20%を目途に追加取得(以下、「本株式取得」といいます。)することを決定した旨の通知を受けましたので、お知らせいたします。

また、本株式取得が予定通り進捗した場合、当社の主要株主及びその他の関係会社の異動が発生する見込みとなりますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 本株式取得及び資本関係強化の背景・理由

当社とSBIHD及びSBINMは、2025年9月10日付で公表いたしました「SBIホールディングス及びSBINMとの資本業務提携契約の締結並びにSBINMを割当予定先とする第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」のとおり、両社のリソースを活用した事業展開を推進してまいりました。

SBIHD並びにSBIHDの子会社(2026年3月31日現在740社)及び持分法適用会社(同78社)から構成される企業グループ(以下、「SBIグループ」といいます。)は、金融サービス事業や資産運用事業、PE投資事業に加え、暗号資産事業、バイオ・ヘルスケア事業、Web3関連の先進的な分野を含む次世代事業など、多角的な事業を展開しております。

他方、当社は、本日現在、当社及び連結子会社6社の合計7社(以下、「当社グループ」といいます。)により構成されており、「CONNECT with COMMUNITY」を企業理念に掲げ、プロモーション支援事業、メディア事業、ソリューション事業等を通じて、企業・団体・地域をつなぎ、活気あふれる地域社会の発展に貢献することを目指しております。

提携以降、両社間でのサービス活用等を通じて良好な関係を築いてまいりましたが、今般、SBIグループにおいて当社グループのソリューションをより深く活用し、両社のシナジーを最大限に発揮するためには、より強固なパートナーシップの構築が不可欠であるとの認識で一致し、更なる事業展開を見据えた資本関係の強化(議決権割合20%を目途とする株式の追加取得)についてSBIHD及びSBINMより通知を受け、当社としてもこれに賛同するに至りました。

2. 今後の協業・提携強化の具体的内容

本資本関係の強化に伴い、両社は以下の施策を中心に、より強力な連携を推進してまいります。

(1) プロモーション支援事業「アクセルジャパン」の展開拡充による地域経済の活性化

当社が提供する「アクセルジャパン」をSBIグループ内で活用するのみならず、SBIグループが提携する全国の地域金融機関のネットワーク等を通じて地方企業へ展開いたします。ビジネスマッチングを強力に促進することで、参画企業の拡大と中小企業の成長機会を創出し、地方創生に貢献してまいります。

(2) 電子雑誌「旅色」をはじめとする国内向けユーザーサービスの加速・拡充

当社グループが発行する電子雑誌「旅色」等のメディア事業において、SBIグループが有する多様なネットワークや金融・次世代サービス基盤と連携いたします。これにより、ユーザーへの新たなサービスの導入を加速し、利便性の向上を図るとともに、新たな手数料収益等の獲得を目指します。

(3) 共同出資の検討、及びSBIグループ投資先への成長支援（バリューアップ）

当社グループの強みであるプロモーション支援、電子雑誌や動画を活用したPR、ECサポート関連サービス等のノウハウを活用し、SBIグループの投資先企業等に対するサービス提供を実施いたします。また、将来的な共同出資等も視野に入れ、対象企業の成長支援と企業価値向上を共に推進してまいります。

3. 主要株主及びその他の関係会社の異動見込みについて

SBINMは、2026年9月4日より東京証券取引所における市場買付けにより本株式取得を開始する予定です。本株式取得が投資予算の範囲内で順調に進捗し、SBINMの議決権所有割合の合計が10%以上となった段階で新たに当社の主要株主に該当し、さらに20%以上となった段階で新たに当社のその他の関係会社に該当することとなります。

(1) 異動する見込みの株主の概要

(1)	名 称	SBINM合同会社	
(2)	所 在 地	東京都港区六本木一丁目6番1号	
(3)	代 表 者 の 役 職 ・ 氏 名	代表社員 SBIER株式会社 職務執行者 西川 保雄	
(4)	事 業 内 容	有価証券等の保有、管理、運用及び取得等の投資事業等	
(5)	資 本 金	1,000 千円（2026年3月31日現在）	
(6)	設 立 年 月 日	2023年8月7日	
(7)	純 資 産	△4,607 千円（2026年3月31日現在）	
(8)	総 資 産	945,509 千円（2026年3月31日現在）	
(9)	大 株 主 及 び 持 株 比 率	SBIER株式会社 100%	
(10)	上 場 会 社 と 当 該 株 主 の 関 係	資 本 関 係	SBINMは当社の発行済み株式の7.95%を保有しております。（2026年3月31日現在）
		人 的 関 係	当社取締役である近藤太香巳は、SBINMの親会社であり資本業務提携先であるSBIH Dの子会社であるSBIネオメディアホールディングス株式会社の代表取締役を兼任しております。
		取 引 関 係	該当事項はありません。

(2) 異動前後における当該株主の所有する議決権の数(所有株式数)及び総株主の議決権の数に対する割合

	属性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の 数に対する割合	大株主順位
異動前 (2026年3月31日現在)	資本業務提携先	11,500 個 (1,150,000 株)	7.95%	第2位
異動後(見込み・最大)	主要株主かつそ 他の関係会社	28,950 個 (2,895,000 株)	20.02%	第2位

(注) 異動後の議決権の数等は、SBIHDが公表した上限(1,745,000株)まで取得が行われた場合を想定した最大値です。市場での買付けによるため、実際の取得数や異動日は現時点では未定です。

4. 今後の見通し

本件が当期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、中長期的な当社グループの企業価値及び株主価値の向上に大きく資するものと考えております。今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以 上